

桑木委員（民主県政会）

令和4年3月10日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）特別支援学校の教室の整備について

令和4年度に新たに、三原、黒瀬、呉南の特別支援学校の整備に着手することとしているが、3校をどのような考え方にに基づき選定したのか。また、その他の学校はどのように整備を進めていこうとしているのか、併せて教育長に伺う。

（答）

特別支援学校では、在籍者数の増加から教室不足が見込まれており、令和3年2月に県立特別支援学校に係る教育環境整備の方針を策定し、これに基づいて取組を進めております。

その具体的な整備対象校は、将来的な在籍者数の推移に基づき、今後の教室不足が見込まれる学校を選定し、令和4年度から三原特別支援学校、黒瀬特別支援学校、呉南特別支援学校の3校を新たに整備対象校といたしました。

その他の学校につきましては、在籍者数が減少傾向にある学校もあることから、当面整備を見送っているところでございますが、今後の状況の変化を注視してまいります。